

# 平成 21 年 土木学会 「全国大会の改善に関するアンケート」結果報告

## § 1. 平成 21 年度アンケート実施について

### i) アンケート実施方法

配布方法：当日配布

回収方法：回収箱による回収

F A Xによる回収

### ii) アンケート内容

平成 21 年度に実施したアンケートの内容を以下に示す。

#### 1. 属性

1-1 年 齢

1-2 性 別

1-3 会員種別

1-4 講演、聴講区分

1-5 職業（学校関連、公務員、独立行政法人、公益法人、民間企業、学生、その他）

1-6 居住都道府県

#### 2. 参加目的について

2-1 全国大会に参加した主たる目的

2-2 参加した行事とその感想

（全体討論会、特別講演会、学術講演会、研究討論会、国際関連行事、その他）

2-3 学術講演会の参加した部門数

2-4 不満足に感じる点、改善が必要な点（自由記述）

2-5 学術講演会共通セッションへの意見（自由記述）

#### 3. 電子申込みについて

3-1 申込み WEB システムの使いやすさ

3-2 講演申込み、聴講申込みの時期、システムの違いについて

3-3 参加登録の支払方法について

3-4 使いづらさを感じる点、改善が必要な点（自由記述）

#### 4. CD-ROM 版概要集について

4-1 CD-ROM から DVD 変更について（自由記述）

4-2 HP からダウンロード方式への変更について（自由記述）

#### 5. 一時保育サービスについて

5-1 今後サービスを提供することについて

5-2 今後サービスを提供した場合

5-3 その他（自由記述）

#### 6. その他

・大会運営、行事内容に対する改善点、要望等（自由記述）

# 土木学会 平成 21 年度 全国大会アンケート FAX : 03-5379-0125

## 全国大会の改善に関するアンケートのお願い

土木学会全国大会委員会では、全国大会における会員サービスの向上や、運営の効率化に取り組んでおり、よりよい全国大会とするため、実施方法の改善検討を進めております。また、近年、全国大会参加者が減少傾向にあり、今後、魅力ある全国大会を実施していくためにも、全国大会参加者の皆様のご意見を伺い、今後の進め方の参考にさせていただこうと思っておりますのでご協力をお願いいたします。

お手数ですが、以下の設問にお答え（該当する記号に○を付してください。）の上、アンケート回収箱に御投函下さい。なお、後日FAXにて送信いただいても結構です。

### 1. あなたのことについてお聞きします

#### 1-1 年齢

- a) ~20歳 b) 21~30歳 c) 31~40歳 d) 41~50歳  
e) 51~60歳 f) 61歳~

#### 1-2 性別

- a) 男性 b) 女性

#### 1-3 会員種別

- a) 正会員 b) 学生会員 c) フェロー d) 非会員

#### 1-4 講演・聴講

- a) 講演者 b) 聴講者

#### 1-5 職業

- a) 学校関係 b) 公務員 c) 独立行政法人 d) 公益法人  
e) 民間企業 f) 学生 g) その他 ( )

#### 1-6 居住都道府県名 ( )

### 2. 参加目的についてお聞きします

#### 2-1 今回参加した主たる目的は何ですか。(複数回答可)

- a) 全体講演会 b) 特別講演会 c) 学術講演会(講演)  
d) 学術講演会(聴講) e) 研究討論会  
f) その他 ( )

#### 2-2 今回参加した行事とその感想を教えてください。

- a) 全体講演会 : 満足・どちらともいえない・不満足  
b) 特別講演会 : 満足・どちらともいえない・不満足  
c) 学術講演会(部門) : 満足・どちらともいえない・不満足  
d) 学術講演会(共通) : 満足・どちらともいえない・不満足  
e) 研究討論会 : 満足・どちらともいえない・不満足  
f) 国際関連行事 : 満足・どちらともいえない・不満足  
g) その他 ( ) : 満足・どちらともいえない・不満足

#### 2-3 学術講演会に参加した方にお聞きします。参加した部門は1つですか、複数ですか。

- a) 1つの部門のみ b) 複数の部門

#### 2-4 設問2-2で「不満足」と回答された方にお聞きします。不満足に感じる点、改善が必要である点はどこですか。

-----  
-----  
-----

#### 2-5 設問2-2d)学術講演会共通セッションに参加された方にお聞きします。内容、プログラム編成等の意見をお聞かせください。

-----  
-----  
-----

### 3. 電子申込みについてお聞きします

#### 3-1 申込みのWEBシステムは使いやすいですか。

- a) 現在のもので良い b) 改善が必要 c) どちらともいえない

#### 3-2 現在、講演申込みと聴講申込みの時期およびシステムが異なりますが、使いづらさを感じますか。

- a) 現在のもので良い b) 改善が必要 c) どちらともいえない

#### 3-3 登録料の支払い方法について、どのように思いますか。

- a) 現在のもので良い b) 改善が必要 c) どちらともいえない

#### 3-4 設問3-1、3-2、3-3で「b 改善が必要」と回答された方にお聞きします。使いづらさを感じる点、改善が必要である点はどこですか。

-----  
-----  
-----

### 4. 概要集についてお聞きします

#### 4-1 概要集は現在CD-ROM版ですが、枚数が削減できること等から来年度からDVD版に変更の予定です。この点についてご意見などがあれば、ご記入ください。

-----  
-----  
-----

#### 4-2 DVD版に変更後、将来的にはHPからのダウンロード方式への変更についても検討していく予定です。この点についてもご意見などがあれば、ご記入ください。

-----  
-----  
-----

### 5. 一時保育サービスについてお聞きします

今回は試験的に託児所を用意しました。一時保育サービスについては会員各位の参加の促進等の観点から、他の学会でも最近提供していますが、費用の一部を学会が負担している場合があります。

この件についてご意見をお聞かせください。

#### 5-1 一時保育サービスを今後提供することについて

- a) 賛成 b) 反対

#### 5-2 一時保育サービスを提供した場合

- a) 無料なら利用する b) 有料でも利用する c) 利用しない

#### 5-3 その他 ご意見を記入してください。

-----  
-----  
-----

### 6. その他

魅力ある全国大会を実施するために、全国大会の運営や行事内容に対して改善点・要望等がありましたら、ご記入ください。

-----  
-----  
-----

ご協力ありがとうございました。

今後の検討に参考にさせていただきます。集計内容については学会誌やホームページにて報告させていただきます。

### iii) 平成 20 年アンケート結果

本年度のアンケート用紙の裏面に、昨年度のアンケート結果の概要を示した。

## 平成 20 年度 全国大会の改善に関するアンケート結果の概要報告

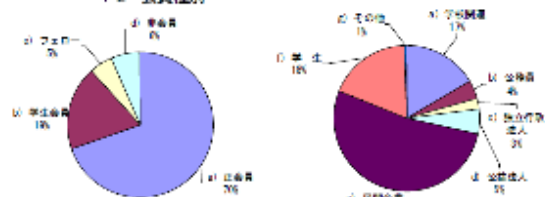
昨年度の全国大会におきまして皆様から頂いたアンケート結果の概要を報告させていただきます。

アンケート結果の詳細な内容や御意見に対する対応等につきましては、後日学会誌や土木学会ホームページにて報告させていただきます。

・アンケート総数: 300 名

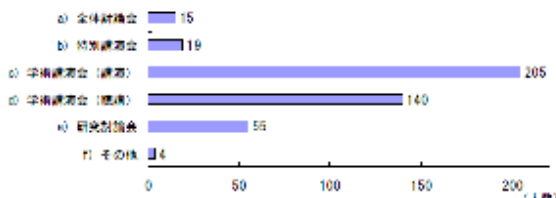
### 1. 回答者について

#### 1-2 会員種別

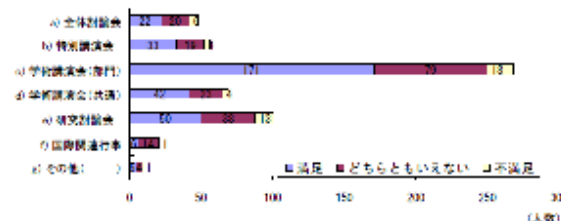


### 2. 参加目的について

#### 2-1 参加目的について



#### 2-2 参加した行事とその感想について



#### 2-4 不満足に感じる点、改善が必要である点について

##### 【施設】

声がよく聞こえないことがあり、部屋が広いと特に感じた。マイク等を用意できたらどうか。

部屋が狭く入りこむ場所が無かったため参加困難であった。

部屋の後ろまで音があまり奥への移動が加わらない。

##### 【内容】

内容がCS-7の目的と合っていない論文があった。

研究討論会について、踏み込んだ議論がなく、当たり前であまり具体的な意見が多い。議題をもっと絞り込んで討論すべき。

##### 【運営】

研究討論会での講演者との討論の時間ももう少し長めにして欲しい。活発な意見が少なかった。

学術講演会の発表者が多すぎる。聴講者が時間に余裕をもって鑑賞できるようにして欲しい。

朝の開始時間が早い。

#### 2-5 共通セッションに対する意見について

セッションの分け方、プログラム編について、もう少し細分化しても良いのではないかと。

プログラム構成が以前より大変良いセッションだと感じる。

現状で課題となっている感測についてとり上げてほしい。

### 3. 電子申込みについて

#### 3-1 WEBシステム



#### 3-3 支払い方法



#### 3-4 使いづらさを感じる点、改善が必要である点について

【WEBシステム】(ご意見を考慮し、平成21年度からシステム改善済み)

土木学会からの申込みページへの行き方が分かりにくかった。

人が項目が多すぎて分かりづらい。

申し込み完了の確認メールが来ない。

投稿後にミスを見つけても修正ができないので困る。1週間ほど修正可能な期間が欲しい。

一度登録してしまうと変更が難しい。

【申込時期、締切等】

講演申し込みの時期が早く、地方支部の講演も時期が近いので、5月頃にしてほしい。

聴講申し込み期間があるのは不便、当日支払いと経費処理が面倒なので行かないという人もある。

【支払方法】

クレジットカードによる支払いを可能にしてほしい。(17件)

コンビニでの支払いを可能にしてほしい。(11件)

### 4. CD-ROM 概要版の改善提案等について

#### 4-1 改善が必要である点について

DVDにして1枚にして欲しい。(平成22年度から変更予定)

連続印刷はうまく動かない。誤植番号欄に印刷されない。

セッションの単位の一括印刷が出来ると良い。

CD-ROMの中身をハードディスクに移動し検索したら、アプストとのリンクができていなかった。

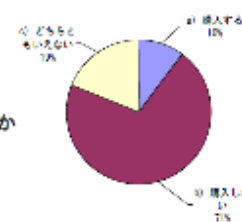
検索システムがやや重い。

部内と番号と氏名で検索できるように希望する。

データが壊れて見ることがある。

配布時期について、早く送って欲しい。

#### 4-2 冊子版の概要集があれば購入しますか



### 5. 自由意見(改善点・要望)について

【会場へのアクセス、シャトルバスに関する意見】

バスが少なすぎる。シャトルバスをもっと増やすべき(特に朝1番、夕方)

毎回同じですが、会場アクセスの問題が大変だと思う。参加者数に対してバスなどの供給が足りないように感じる。

【印刷ラベル、空調、マイク等会場設備に関する意見】

今回は電気ラベルで実行に成功をいたしました。事前に電気容量等の把握は可能かと思うので、発電機の準備を考慮しておく必要があったのではないかと。

【運営等に関する意見】

会場内の案内等が不案内な気がする。

会場にて配布するものを事前に通知してほしい。(少しでも自分が持っている荷物を抱え戻すため)

【日程、開場時間等のスケジュールに関する意見】

今年大会の講演開始時刻は開催地の観方面からの交通混雑の状況からみて早すぎる。時刻は9:00~17:00を基本として頂きたい。

【パネル発表、ポスターセッション等に関する意見】

今年の仙台駅でのポスターセッション(市民向け)は、場所がとても良く、良いPRになったと思う。以上

## § 2. 全国大会アンケートの分析

### 0. アンケート回収状況

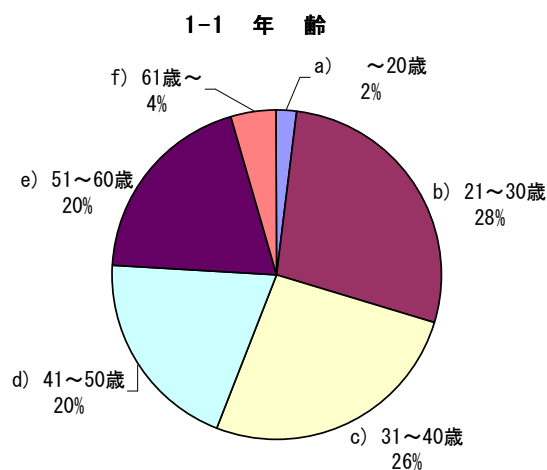
- (1) アンケート回収数 : 290人 (H20年: 300人)
- (2) 全国大会参加者数 : 講演者 3,308人、聴講者(座長含む) 2,089人、合計 5,397人
- (3) アンケート回収率 : 5.4% (H20年: 5.7%)
- (4) アンケート回収方法 : 回収箱による回答者 284人、FAXによる回答者 6人

### 1. あなたのことについてお聞きします

1-1 年齢 (有効回答人数: 289)

- a) ~20歳 (6)
- b) 21~30歳 (80)
- c) 31~40歳 (75)
- d) 41~50歳 (58)
- e) 51~60歳 (57)
- f) 61歳~ (13)

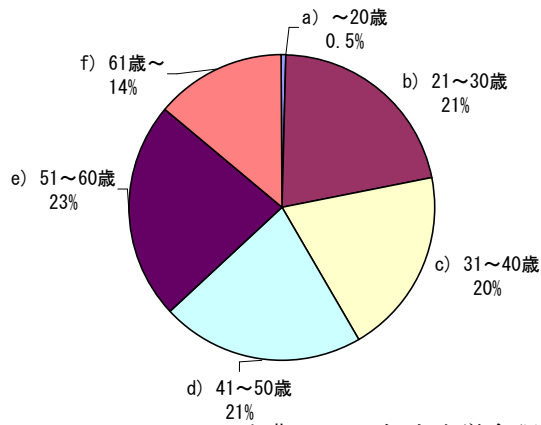
アンケート回答者は20代、30代、40代で7割以上を占める



[参考: 土木学会員の年齢構成]

年齢	人数(人)
a) ~20歳	193
b) 21~30歳	7,685
c) 31~40歳	7,071
d) 41~50歳	7,713
e) 51~60歳	8,252
f) 61歳~	4,985
合計	35,899

2009年10月31日現在

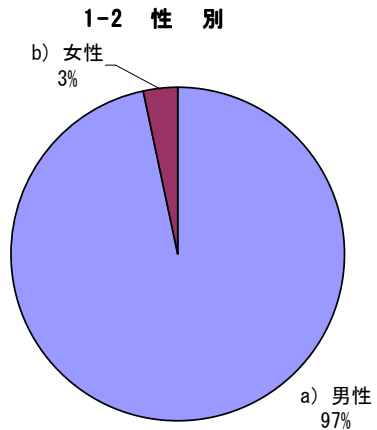


出典: 2009年土木学会調べ

1-2 性別 (有効回答人数：290)

- a) 男性 (280)
- b) 女性 (10)

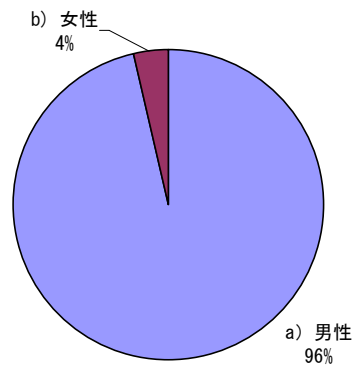
アンケート回答者は男性が大部分を占める



[参考：土木学会員の性別]

性別	人数(人)
a) 男性	34,626
b) 女性	1,273
合計	35,899

2009年10月31日現在

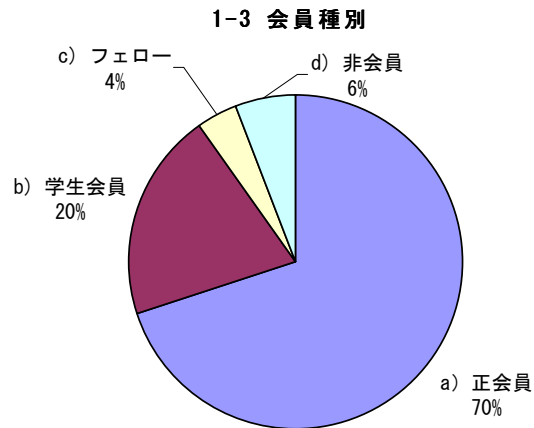


出典：2009年土木学会調べ

1-3 会員種別 (有効回答人数：289)

- a) 正会員 (202)
- b) 学生会員 (59)
- c) フェロー (11)
- d) 非会員 (17)

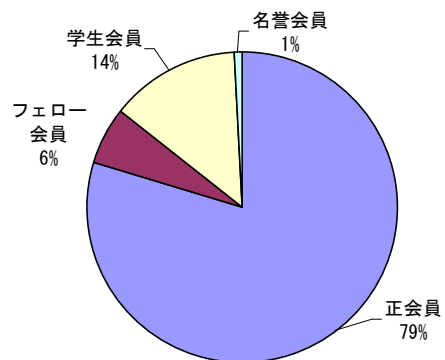
学生会員のアンケート回答比率は、土木学会全体の会員比率よりも若干高い。



[参考：土木学会の会員種別]

会員種別	人数(人)
a) 正会員	28,631
b) フェロー会員	2,038
c) 学生会員	4,940
d) 名誉会員	290
合計	35,899

2009年10月31日現在

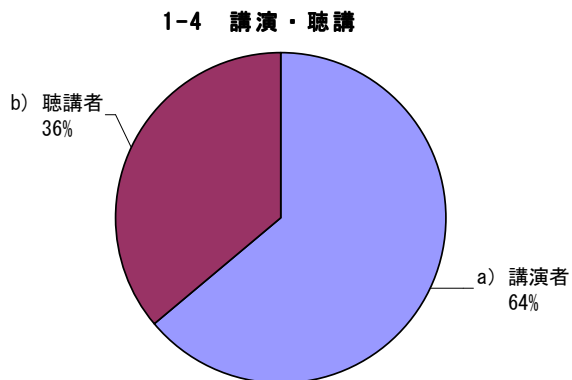


出典：2009年土木学会調べ

1-4 講演・聴講 (有効回答人数：287)

- a) 講演者 (183)
- b) 聴講者 (104)

参加者に占める講演者の割合よりもアンケート回答者に占める講演者の割合は、やや高い。



[参考：講演者の割合]

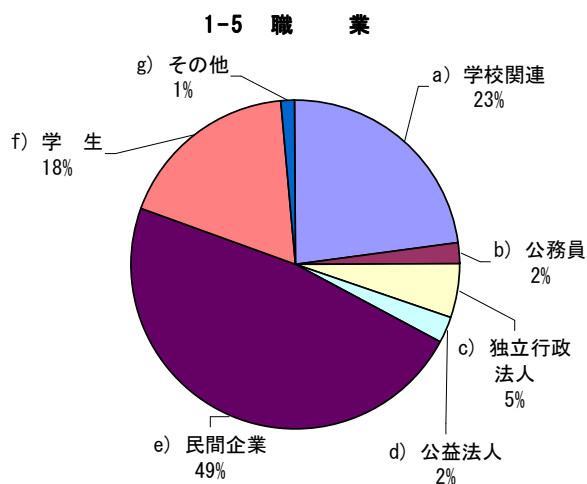
全参加者数に対する講演者の割合 (実績値)

	H16	H17	H18	H19	H20	H21
参加者受付数(人)	5,849	5,674	5,258	5,145	5,257	5,397
講演者数(人)	3,672	3,272	3,164	3,217	3,151	3,308
講演者割合	63%	58%	60%	63%	60%	61%

1-5 職業 (有効回答人数：288)

- a) 学校関連 (66)
- b) 公務員 (6)
- c) 独立行政法人 (15)
- d) 公益法人 (7)
- e) 民間企業 (138)
- f) 学生 (52)
- g) その他 (4)

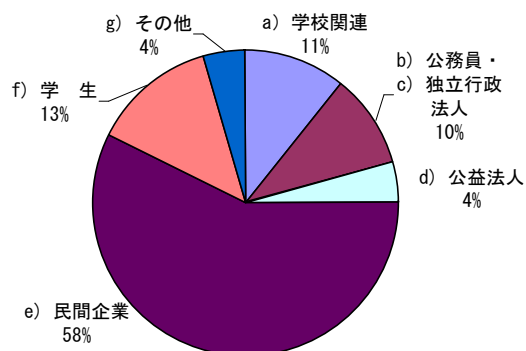
民間企業のアンケート回答比率が、約半分を占める。



[参考：土木学会員の職業]

職業	人数(人)
a) 学校関連	3,900
b) 公務員・c) 独立行政法人	3,533
d) 公益法人	1,512
e) 民間企業	20,612
f) 学生	4,766
g) その他	1,576
合計	35,899

2009年10月31日現在

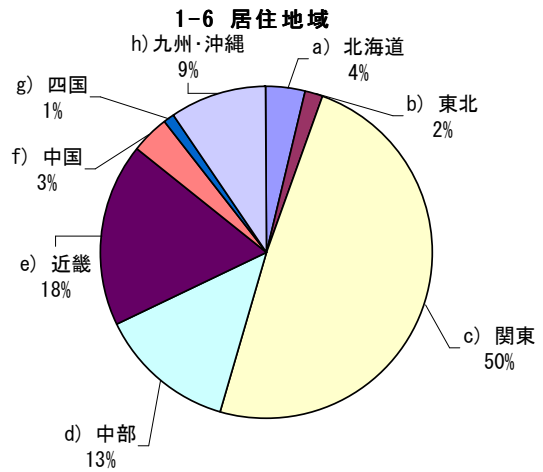


出典：2009年土木学会調べ

1-6 居住地域 (有効回答人数 : 235)

- a) 北海道 ( 9)
- b) 東北 ( 4)
- c) 関東 (115)
- d) 中部 ( 31)
- e) 近畿 ( 43)
- f) 中国 ( 8)
- g) 四国 ( 3)
- h) 九州・沖縄 ( 22)

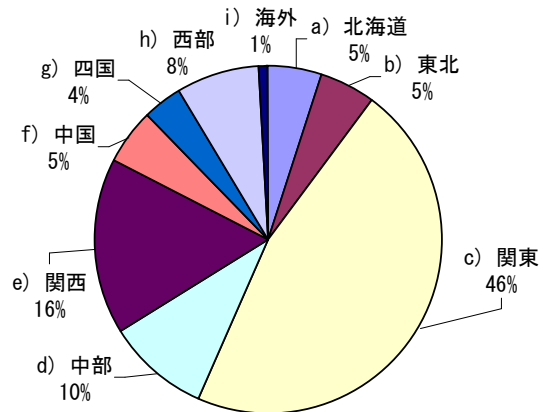
開催地である九州・沖縄(西部)の回答比率は、土木学会会員比率とほぼ同等である。



〔参考：土木学会員の居住地域〕

支 部	人数(人)
a) 北海道	1,835
b) 東北	1,811
c) 関東	16,600
d) 中部	3,468
e) 関西	5,911
f) 中国	1,875
g) 四国	1,273
h) 西部	2,818
i) 海外	308
合計	35,899

2009年10月31日現在



出典：2009年土木学会調べ

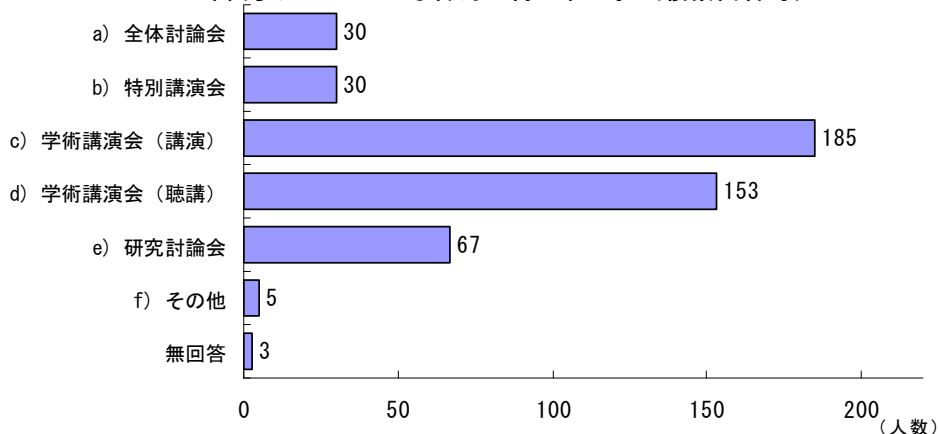
## 2. 参加目的についてお聞きします

2-1 今回参加した主たる目的は何ですか。(複数回答可) (有効回答人数：287)

- a) 全体討論会 (10%)
- b) 特別講演会 (10%)
- c) 学術講演会(講演) (64%)
- d) 学術講演会(聴講) (53%)
- e) 研究討論会 (23%)
- f) その他 (2%)

参加の目的としては、学術講演会の講演と聴講が大部分を占める。

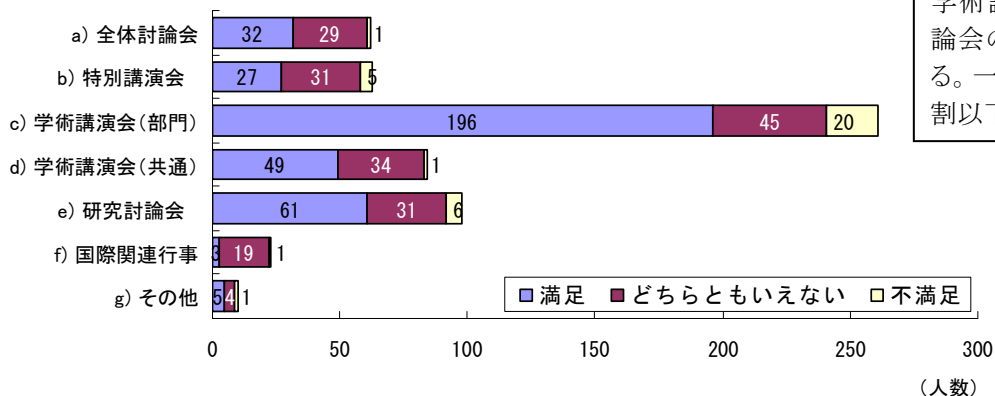
2-1 今回参加した主たる目的は何ですか。(複数回答可)



2-2 今回参加した行事とその感想を教えてください。

	満足		どちらともいえない		不満足		総数 人数
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	
a) 全体討論会	32	52%	29	47%	1	2%	62
b) 特別講演会	27	43%	31	49%	5	8%	63
c) 学術講演会(部門)	196	75%	45	17%	20	8%	261
d) 学術講演会(共通)	49	58%	34	40%	1	1%	84
e) 研究討論会	61	62%	31	32%	6	6%	98
f) 国際関連行事	3	13%	19	83%	1	4%	23
g) その他	5	50%	3	40%	1	10%	10

2-2 今回参加した行事とその感想を教えてください。



学術講演会(部門)、研究討論会の満足度は6割を超える。一方で、不満足は全て1割以下であった。



回答者数が多い「学術講演会(部門)」と「研究討論会」を対象として、回答者属性ごとの集計・分析を行った。

■ 「学術講演会(部門)」

「学術講演会(部門)」 年齢と満足度の関係

	満足		どちらともいえない		不満足		総数
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数
a) ~20 歳	3	60%	1	20%	1	20%	5
b) 21~30 歳	52	73%	13	18%	6	8%	71
c) 31~40 歳	51	76%	11	16%	5	7%	67
d) 41~50 歳	43	77%	9	16%	4	7%	56
e) 51~60 歳	38	76%	9	18%	3	6%	50
f) 61 歳~	8	73%	2	18%	1	9%	11
無記入	1	100%	0	0%	0	0%	1
総計	196	75%	45	17%	20	8%	261

学術講演会(部門)の満足度は、年齢にかかわらず7割以上と高い値である。

「学術講演会(部門)」 職業と満足度の関係

	満足		どちらともいえない		不満足		総数
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数
a)学校関連	52	85%	7	11%	2	3%	61
b)公務員	4	67%	2	33%	0	0%	6
c)独立行政法人	7	64%	4	36%	0	0%	11
d)公益法人	2	40%	2	40%	1	20%	5
e)民間企業	91	72%	24	19%	11	11%	126
f)学生	37	77%	5	10%	6	6%	48
g)その他	3	75%	1	25%	0	0%	4
総計	196	75%	45	17%	20	8%	261

学術講演会(部門)の満足度を回答人数の多い職業別で見ると、学生、学校関連の満足度が75%以上と高い値である。一方で、民間企業の不満足度は1割を上回っている。

■ 「研究討論会」

「研究討論会」 年齢と満足度の関係

	満足		どちらともいえない		不満足		総数
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数
a) ~20 歳	0	0%	0	0%	1	100%	1
b) 21~30 歳	8	47%	9	53%	0	0%	17
c) 31~40 歳	15	54%	11	39%	2	7%	28
d) 41~50 歳	20	77%	5	19%	1	4%	26
e) 51~60 歳	10	56%	6	33%	2	11%	18
f) 61 歳~	7	100%	0	0%	0	0%	7
無記入	1	100%	0	0%	0	0%	1
総計	61	62%	31	32%	6	6%	98

研究討論会の満足度は、41~50 歳、61 歳は 7 割以上であるが、他の年齢層は 6 割を下回っている。

「研究討論会」 職業と満足度の関係

	満足		どちらともいえない		不満足		総数
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数
a) 学校関連	15	58%	8	31%	3	12%	26
b) 公務員	1	50%	1	50%	0	0%	2
c) 独立行政法人	3	75%	1	25%	0	0%	4
d) 公益法人	2	50%	2	50%	0	0%	4
e) 民間企業	32	70%	12	26%	2	4%	46
f) 学生	6	46%	6	46%	1	8%	13
g) その他	1	50%	1	50%	0	0%	2
無記入	1	100%	0	0%	0	0%	1
総計	61	62%	31	32%	6	6%	98

研究討論会の満足度を職業別で見ると、回答者の多い民間企業の満足度は 7 割である。一方で学校関連、学生は 6 割を下回っている。

2-3 学術講演会に参加した方にお聞きします。参加したセッションは1つですか、複数ですか。

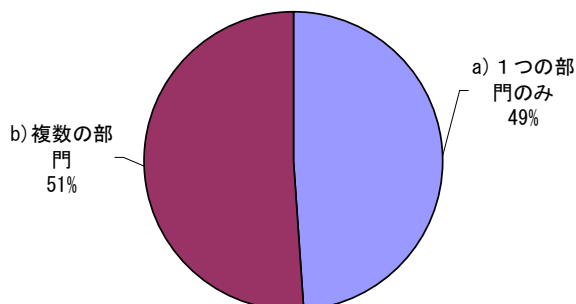
(有効回答人数：281)

a) 1つのセッションのみ (137)

b) 複数のセッション (144)

学術講演会への参加者は、半数が1つの部門のみへの参加である。

2-3 学術講演会に参加した方にお聞きします。参加した部門は1つですか、複数ですか。



2-4 設問 2-2 で「不満足」と回答された方にお聞きします。不満足に感じる点、改善が必要である点はどこですか。

不満足な点としては、主に下記の意見があった。

- ・ マイクがなく、聞こえづらかったという意見
- ・ 会場が狭かったという意見
- ・ 発表内容の質が低いという意見
- ・ 学術講演会の進行方法に関する意見
- ・ 研究討論会のテーマ選定や運営方法の改善を要望する意見

#### 【施設】

- ◆ マイクが無いと聞き取りにくいなど、音響設備に関する意見
  - ・ マイクがなく、声のとおりが悪かった。聞き取り難かった。
  - ・ マイクが設置されていないのか？ 全く聞こえない発表があった。強制でマイクを付けさせた方が良い。
  - ・ 発表者、座長の声が聴こえない場合があった。
  - ・ 人によっては、声が小さく、何を言っているのかよくわからない。
  - ・ 声の小さい方がいる。
  - ・ マイクの系の人数が少ない。
- ◆ 部屋が狭い、など会場に関する意見
  - ・ 部屋が狭いのもう少し広くしていただきたい。
  - ・ 入退場し難い。構造関係の部屋が小さい。
  - ・ 会場が少し狭い。
  - ・ PC の位置とスクリーンが近すぎてレーザーポインタが当てづらい。
  - ・ 部屋の前からの出入りとなっていること。
  - ・ 会場の広さと出入りのしやすさ。1つのセッション全てに参加がかなわず、途中で出入りする場合に進行のさまたげにならないようスムーズに行えるようにしたい。
  - ・ 部屋が暗い。

◆ その他

- ・ 鈴が聞こえ難かった。
- ・ 映画会:映像不備
- ・ 発表時、動画再生出来なかった。試写室での再生はできたのだが、当該教室全てのパソコン動作チェックが出来る様にしてほしい。(816 教室)
- ・ トイレが汚い。

【内容】

◆ 発表内容の質に関する意見

- ・ 内容にまとまりがない。
- ・ 自己満足、ノスタルジックな話題が多い。
- ・ 単なる宣伝であつたり、研究発表としてはクオリティの不十分なものがちらほらある。最低限のチェックは必要と思う。
- ・ 施工報告会のようなものである。
- ・ 講演の内容、しゃべりを向上させる。
- ・ なかなか改善は難しいと思いますが、セッションによると考えております。
- ・ プロジェクタで表示される像が非常に見にくかった。濃い色が見えなかった。

【運営】

◆ 学術講演会の発表時間に関する意見

- ・ 時間が不足。発表7分に対して、一旦質疑を3～5分受けて、最後に全体で30分程度の議論を行うような構成としてはどうか？
- ・ 7分を超過してもすぐに終了しようとしないうる講演者が多かった。時間を超過しても座長が止めない。講演が途中で、時間は守るべきだと思う。
- ・ 質疑の時間が短い。
- ・ 関連する発表なのに、ばらばらの時間に振り分けられたものがある。
- ・ 各セッションの進行方法などを統一したほうが良いのではないかと感じた。
- ・ なんというか、聴講したいと感じられるようなセッションが少なかったため、もう少し、種類を広くしてみたらどうでしょうか。
- ・ 発表の数が少ない。
- ・ 質問が不活発。優秀発表者制度廃止！

◆ 研究討論会、特別講演会、国際関連行事に関する意見

- ・ 今回の研究討論会は大変満足できる内容であった。ただし、パネリストの提供時間 15 分が適当かはやよく吟味してほしい。【研究討論会 01】(応用力学)はもっと絞ってもよかったかも。
- ・ パネリストの話題提供時間が長すぎて、結局討論する時間がなかった。【研究討論会 02】パネリストとの打ち合わせをもっと綿密にやってみてほしい。
- ・ 【研究討論会 02】の討論会は開始が遅れ、話題提供時間も長く、話題提供だけで時間切れ。討論になっていない。もったいない。運営法をもっと検討してほしい。
- ・ 本当の討論の時間がとられておらず、消化不良で終わっている。論題をもう少し絞ったほうが良いのではないかと。

- ・ 研究討論会は、あまり魅力のあるテーマではなかった。
- ・ 研究討論会の紹介は、何を議論するのか具体的なポイントを明確にしてほしい。
- ・ 【研究討論会 20】「設計の無駄と余裕」に参加したが、パネラー自身が焦点が絞られておれず、特殊な状況をベースに話をされており、一般参加者とのズレを感じた。
- ・ パネリストの選定と事前打合せの点で。(研究討論会の「初等教育」)
- ・ 研究討論会は建設業界が置かれた状況を踏まえた”その時点で最重要な”テーマを選定すべきである。
- ・ 市民からの視線の不足。
- ・ 特別講演会は、土木技術者を対象とした内容に思えなかった。
- ・ 【国際関連行事】日本人のスピーチ(初めの)がダラダラ長かった。意見交換にもならない。

2-5 設問 2-2d) 学術講演会共通セッションに参加された方にお聞きします。内容、プログラム編成等の意見をお聞かせください。

学術講演会共通セッションは好意的な意見が多く寄せられた。不満足な点として下記の意見があった。

- ・ セッションの分け方について検討が必要という意見
- ・ 日程、開始時間等について問題があるという意見

◆ セッションの分け方、プログラム等に関する意見

- ・ 数年続いているテーマもあり、もう少しセッション内容を見直しても良いかと思う。
- ・ CS-3(橋梁計画)は、共通セッションが良いのか、I 部門が良いのか、議論が必要に思います。
- ・ 意義のある内容(橋梁計画)である。継続を期待する。
- ・ いろいろな題目があり、選びやすかった。
- ・ 良かったと思う(分類・内容とも)。
- ・ 土木学会で議論すべき課題が適切に選ばれており、すばらしい。
- ・ プログラム編成に問題があると感じました。来年は改善されることを期待します。

◆ 日程、開始時間、発表時間等に関する意見

- ・ III部門の土壌、地下水汚染とIVのそのの時間帯が重なっているので、ずらしてほしい。
- ・ 専門分野のセッションとぶつかった時に参加できないのは残念。
- ・ 発表時間をもう少し長くできればよいと考えます。
- ・ 発表時間が短い。

◆ その他意見

- ・ 良い。
- ・ 良い。
- ・ 良い。
- ・ これで良いと思いました。
- ・ 適当だと思います。
- ・ 面白い！更なる展開をお願いします。
- ・ 非常に興味深いと思いました。
- ・ CS13-001～018 構造計画の大切さがわかりました。

- ・ 各発表が円滑に進んでいてスムーズな会の印象を受けた。
- ・ CS-5 ですが、会場が狭すぎました。もう少し広い部屋が良かったです。
- ・ 声が聞こえない。マイクが必要では。
- ・ 討議が活発になるよう誘導が必要。
- ・ 一部しか聞いていないので、なんともいえません。

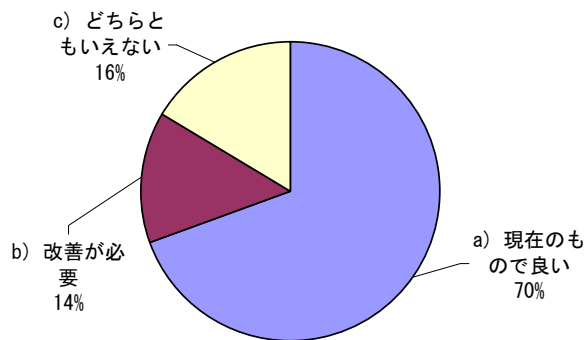
### 3. 電子申込みについてお聞きします

3-1 申込みのWEBシステムは使いやすいですか。 (有効回答人数：268)

- a) 現在のもので良い (186)
- b) 改善が必要 (38)
- c) どちらともいえない (44)

7割の人が現在のもので良いという意見である。改善が必要という意見は1割強である。

3-1 申込みのWEBシステムは使いやすいですか。



[参考:過去のアンケート結果]

WEBシステムに関する過去のアンケート結果

	H13	H16	H17	H19	H20
a)現在のもので良い	39%	55%	64%	65%	70%
b)改善が必要	25%	9%	10%	17%	13%
c)どちらともいえない	3%	36%	26%	18%	17%

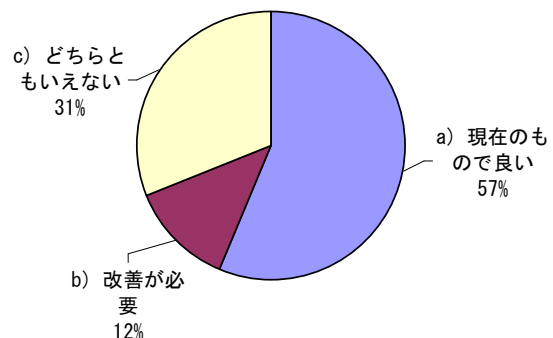
3-2 現在、講演申込みと聴講申込みの時期およびシステムが違いますが、使いづらさを感じますか。

(有効回答人数：257)

- a) 現在のもので良い (145)
- b) 改善が必要 (32)
- c) どちらともいえない (80)

5割強の人が現在のもので良いという意見である。改善が必要という意見は1割強である。

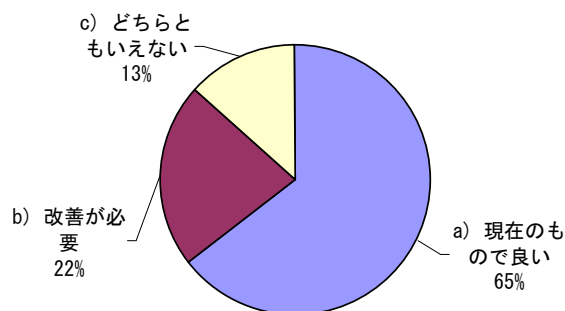
3-2 現在、講演申込みと聴講申込みの時期およびシステムが違いますが、使いづらさを感じますか。



3-3 登録料の支払い方法について、どのように思いますか。 (有効回答人数：269)

- a) 現在のもので良い (173)
- b) 改善が必要 (60)
- c) どちらともいえない (36)

3-3 登録料の支払い方法について、どのように思いますか。



6割以上の方が現在のもので良いという意見である。改善が必要という意見は2割である。

[参考:過去のアンケート結果]

登録参加料支払方法に関する過去のアンケート結果

	H16	H17	H19	H20
a)現在のもので良い	45%	60%	57%	61%
b)改善が必要	12%	13%	24%	20%
c)どちらともいえない	43%	27%	19%	19%

3-4 設問 3-1、3-2、3-3 で「b 改善が必要」と回答された方にお聞きます。使いづらさを感じる点、改善が必要である点はどこですか。(自由意見)

電子申込みで不満足な点としては、下記の意見があった。

- ・ 申込みの Web システムがわかりにくい、手間がかかる等という意見
- ・ 投稿ファイルや登録情報を修正できるようにしてほしいという意見
- ・ 申込み締切り時期が早すぎるという意見
- ・ クレジットカード決済、コンビニ決済を求める意見
- ・ 支払いの確認方法の改善を求める意見

◆ Web システムの使い勝手に関する意見

- ・ 入力の確実さのために、Web入力方式となっていると思うが、Excel ファイル読み込みなど、一括入力方法も一考頂きたい。
- ・ コピーペーストにせよ直接入力にせよ申込みだけで、すさまじく時間がかかる。途中入力できるように対処してほしい。
- ・ システムは統一した方が使いやすい。
- ・ 記入項目が多い。
- ・ WEB 申し込みは手間がかかりすぎ。
- ・ 簡単かつ分かりやすさが必要。
- ・ 簡単に申請できるように改善をお願いします。団体(複数者)の登録料の支払い方法の改善。
- ・ 所属欄について、表示字数の関係が分かるように、例がほしい。

- ・ 手続きの流れがわかりづらい。
- ・ 申込みの要領が分かりにくかった。
- ・ 間違いやすい。
- ・ 投稿したファイルのアップデート(上書き)や登録情報の修正をできるようにしてほしい。
- ・ 申し込み後に概要の修正を行える時期があってほしい。
- ・ 概要の修正期間等の設置。
- ・ 投稿後にも一定時間修正できるようにしてほしい。(あらかじめ周知してほしい)
- ・ 提出原稿の差し替えを期限内であれば容易な方法にして欲しい。
- ・ あとから部門の変更などできるようにしてほしい。
- ・ 申込みは現在でも紙面等各種情報があり、おおむね問題なし行えるが、より入力量の削減等、簡易になると良い。原稿の差替えは一定期間可能ならばなお良いが、現状でも投稿者の責任問題。
- ・ 行間のずれで忘れそうになる。
- ・ ファイルの容量は少なくとも2MBに増やして欲しい。
- ・ 編集(検索)機能が維持できるなら OK。

◆ 申込み時期、締切り等に関する意見

- ・ 期間の延長をお願いします。
- ・ WEB 申し込み締切りを延ばしてほしい。
- ・ 支払期限が短い。
- ・ 時期をもっと良くしてほしい。
- ・ 事前申し込み締切りが早すぎる。例えば 10 日前でもよいのでは？
- ・ 講演申込み時期が早い。
- ・ 時期が早すぎる事前申込みの期限をもう少し大会近くまでにしてほしい。
- ・ 申し込み時期だけが早く、内容が古いままとなっている。電子化であれば、もう少し遅くできるのではないでしょうか。
- ・ 聴講が事前申込期間が切が全国大会の会期と比較して早すぎる。期末で忙しい時期だ。
- ・ 登録期間を長くしてほしい。時期が違いすぎるとも感じる。
- ・ 申し込み時期の統一が必要。

◆ 登録料の支払い方法に関する意見

➤ クレジットカード決済に関する意見

- ・ クレジットカード決済が欲しい。
- ・ カード払いを希望。
- ・ 支払いにクレジットカードが使えるように。
- ・ 払込はクレジット可として欲しい。
- ・ 申込金をクレジットカードで処理できるようにしてほしい。
- ・ 支払いはクレジットカードも含めてほしい。
- ・ クレジットカード支払いができる就非常にくだと思う。
- ・ クレジットで支払い。
- ・ クレジットカードで支払いができれば良い。
- ・ クレジットカード等使えると便利だが、コストアップになるなら反対。
- ・ 当日参加の場合ですが、カード支払いでもできるようにしてほしい。



- ・ 登録料をカード支払いできるようにしてほしい。
- ・ カードによる自動引落としにしてほしい。
- ・ カード払いができるように。
- ・ クレジットカードの利用等会員の利便性を考えてほしい。
- ・ クレジット決済化。
- ・ クレジットカード
- ・ クレジットオンライン決済とか。
- ・ クレジットカードによる払い込みができるようにしてほしい。
- ・ クレジット払いを使用できるようにしてほしい。
- ・ Webでの支払手続きができると良いです。
- ・ インターネット振込みができるようにしてほしい。
- ・ 電子振込みを可としてほしい。
- ・ 支払い方法は、電子振込み又はクレジットカード決済ができるようにしてほしいです。

➤ コンビニ決済に関する意見

- ・ コンビニ支払いが可能だと、なお良いのですが…。
- ・ NET 決済やコンビニ払いも可能となればありがたい。
- ・ コンビニエンスストア等での支払いが可能であれば助かります。

➤ その他決済に関する意見

- ・ 振込み確認のメールは欲しい。
- ・ 支払いをFAXするのは、チョット。
- ・ FAX 送付が手間。
- ・ 支払い回答用紙を、FAX で送信しなくても支払いが分かるような形にしていきたい。
- ・ 支払いの領収書をFAXで送らなくても良いようにしてほしいと感じました。
- ・ 貼り付けて FAX はしんどいです。開設がたぶん少し遅かった？
- ・ 領収書を貼り、FAX する手続きが何とかならないか？
- ・ 参加登録時に領収書を貼らない方法はできないでしょうか。
- ・ 振込済の用紙を貼りつけなくても良い方法が望ましい。
- ・ CVS支払票が印字できると尚良い。
- ・ 振込書を送って欲しい。確認も振込だけでわかるようにしてほしい。
- ・ メールでの確認がなく、結局 TEL で確認したため。
- ・ 大学の会計システム変更のため、立替払いしなくてもすむ方法も検討下さい。(振込期間の延長)
- ・ 請求を受けて支払う手順にして欲しい。「立替払い」が歓迎されていない。
- ・ 登録料の支払い方式に請求書払いを入れて欲しい(電話で問い合わせれば今回も可能だったが)。
- ・ 登録料の振込み手続きがめんどろなので簡素化してほしい。
- ・ 支払い処理をもっと簡略化できるはず。
- ・ 入金の方法をスマートにして欲しい。
- ・ 支払い方法が原始的。もっと選択肢を増やして欲しい。

◆ その他の意見

- ・ 学生については、聴講のみのカテゴリーを設定し、2000 円～3000 円で参加できるようにすべきである。
- ・ 登録料を安く。
- ・ 料金を安くしてほしい。
- ・ 聴講料が高すぎる。
- ・ 参加の可否は直前しかわからない。早々に締切り当日、値上げは商売すぎです。学会としての対応(非営利)をお願いします。
- ・ お金を払う意味が分からない。
- ・ 聴講申込みは随時 web でもできるようにしてほしい。

#### 4. 概要集についてお聞きします

4-1 概要集は現在 CD-ROM 版ですが、枚数が削減できること等から来年度から DVD 版に変更の予定です。この点についてご意見などがあればご記入ください。(自由意見)

DVD 変更に関する意見では有効回答数 161 のうちメディアに関する意見数は下記のとおりであった。

- ・ 賛成および基本的に賛成意見(137)
  - ・ CDがよい。どちらかに選択できる方がよいという意見(15)
  - ・ 本やダウンロード方式などその他の方法がよいという意見(4)
- ※()内は回答数

その他意見としては下記に関する意見があった。

- 検索システム等アプリケーションに関する意見
- PDFの容量増を望む意見
- 登録料・年会費に関する意見

◆ 賛成および基本的には賛成という意見

- ・ 問題なし。(複数)
- ・ よいと思う。(複数)
- ・ 特になし。(複数)
- ・ 賛成(複数)
- ・ O.K.(複数)
- ・ 1 枚の方が良いので、いいことだと思う。
- ・ よい方向性だと思う。
- ・ 問題なし。むしろ歓迎。
- ・ OK。本文のワード検索も出来るとありがたい。
- ・ 当然 DVD でお願いします！ありがとうございます。
- ・ 是非そうすべきである。
- ・ 枚数が少なくなるのであれば良いと思います。
- ・ Disc の入れ替え等の手間がなくなり良いと思います。
- ・ コスト削減のために実施することは良いことだと思う。
- ・ ぜひ、お願いします。従来の印刷本についても、気軽に購入できると助かります。
- ・ むしろDVD化が遅いくらい。4 年前から記述している。FileMaker のシステムは多少改善されているが、使いにくい。終了時の splash が不快。まとめ印刷等の充実。DVDで容量が大きくなれば投稿制限を2～10MB程度まで引き上げてほしい(動画等の埋め込み)。前年までの学会誌電子版収録等の特典も欲しい。

- ・ PDFの容量制限を大きくして写真等をもっと掲載してほしい。
- ・ DVDはOK。今回のCD-ROMですが、アプリケーションが重く、ファイルを開くのに時間がとてもかかります。
- ・ 特に異論はない。時代の流れでしょうがない。
- ・ DVD版で良い。当日、急ぎで拝聴したいセッションが生じた場合、概要集を出力できるサービスがあると良い。  
(あっても気づかなかった?)
- ・ DVDに変更することで、情報量が増えるのなら良い。
- ・ メディアは特に問題ないが、OSに関係なく使えるHTML形式のメニューがほしい。
- ・ DVD 変更については特に無し。CD-R,DVD いずれにしてもケースを薄くして欲しい。
- ・ 私としては良いが、まだ CD-ROM 版のみ対応のパソコンを使用している人がいるかもしれない。
- ・ 2枚あると別部門を検索したい場合に手間がかかったので是非とも枚数削減をお願いします。
- ・ 良。メディアが変更されてもドライブ側の問題は実質的にないと思う。使用感も向上する。
- ・ モバイルパソコンでの閲覧が出来れば問題ない。
- ・ 賛成です。CD-ROM が2枚だとその都度入れ替えないといけないので手間に感じるからです。
- ・ 今のままでも良いと思う。参加の記念になってよい。
- ・ 少ない方が助かりますが、選べるようにしていただくとDVDを持っていない方も助かると思います。
- ・ 非常に良いと思う。セッションごとで一括印刷できるシステムにしてほしい。
- ・ 基本的に賛成。
- ・ ハードディスクや他メディアに丸ごとコピーしても使用できるようにしてほしい。
- ・ 枚数が減ることは良いが、金額的に問題ないか、登録料の値上げなど。
- ・ どちらでも良い。DVD 他にすればページ数の制限2ページをはずすべき。
- ・ 削減するという点では良いが、CD-ROM でもそうであるように、開かないと内容が見れないという点に難ありだ  
と思う。(PCで検索する方法をもっと分かりやすく)
- ・ 変更することにより、年会費が安くなるのであれば、ぜひそうしてほしい。

◆ CDがよい。どちらかに選択できる方がよいという意見

- ・ 現在のままでよい。
- ・ 会社の都合で支給PCがCDドライブのみのため、DVDにすると見るができない。
- ・ 対応できない機種がある場合、どうするか？
- ・ CD-ROM 版を望みます。
- ・ CD-ROMの方が検索は早いと思う。メニューの改善が必要ではないか。
- ・ DVDの読取装置が少ないので困る。インターネットでの公開はどうか。
- ・ 会社のPCが現在DVD対応していないので、現段階は困りますが、将来的には賛成です。
- ・ DVDが読み込めないPCも多いのではないかな。
- ・ 検索エンジンやメニューなどでの改善が必要となるのでは？データが増えると扱いにくくなるのではないかな？
- ・ CD-ROMかDVDのどちらかを選ぶようにしてもらえないかな。
- ・ 希望でCD-R版も出して欲しいです。
- ・ 希望する部門だけをCDにして配布すれば、よいのでは…。
- ・ CD-ROMとDVDどちらかを選ぶようにしたいです。
- ・ ダウンロードに時間がかかりそう。
- ・ あまり大きなシステムにしないでください。

◆ 本やダウンロード方式がよいという意見

- ・ 下記のダウンロードでよいのではないか。
- ・ 一社に何十枚ものDVD(CD)は不必要。
- ・ 本の方が良い。
- ・ DVD版への変更もHPからのダウンロードへ移行が望ましい。
- ・ 従来の印刷本についても、気軽に購入できると助かります。

◆ その他の意見(賛成意見との重複意見を含む)

➤ アプリケーションに関する意見

- ・ 今年のCDROMは古いwindowsでは開けなかった。(windows2000)
- ・ 目次が見難い。数種類(今回CD内、ホームページ、全国大会案内)縦横一覧に統一してほしい。
- ・ FileMakerのシステムは多少改善されているが、使いにくい。
- ・ 終了時のsplashが不快。
- ・ まとめ印刷等の充実。
- ・ OSに関係なく使えるHTML形式のメニューがほしい。
- ・ 本文のワード検索も出来るとありがたい。
- ・ CD-ROMでもそうであるように、開かないと内容が見れないという点に難ありだと思う。(PCで検索する方法をもっと分かりやすく)
- ・ アプリケーションが重く、ファイルを開くのに時間がとてもかかります。
- ・ 前年までの学会誌電子版収録等の特典も欲しい。
- ・ セッションごとで一括印刷できるシステムにしてほしい。
- ・ ハードディスクや他メディアに丸ごとコピーしても使用できるようにしてほしい。

➤ 投稿データ容量増に関する意見

- ・ DVDで容量が大きくなれば投稿制限を2~10MB程度まで引き上げてほしい(動画等の埋め込み)。
- ・ PDFの容量制限を大きくして写真等をもっと掲載してほしい。
- ・ 情報量が増えるのなら良い。
- ・ DVD他にすればページ数の制限2ページをはずすべき。

➤ その他の意見

- ・ データディスクの耐久性を考慮して決めてほしい。
- ・ クレジットなど使えたら良い。
- ・ 当日、急きょ拝聴したいセッションが生じた場合、概要集を出力できるサービスがあると良い。(あっても気づかなかった?)
- ・ ケースを薄くして欲しい。
- ・ 金銭的に問題ないか、登録料の値上げなど。
- ・ 年会費が安くなるのであれば、ぜひそうしてほしい。
- ・ 以前から良く分かっておりませんが、どう変わるのか不明です。

4-2 DVD 版に変更後、将来的には HP からのダウンロード方式への変更についても検討していく予定です。この点についてもご意見などがあれば、ご記入ください。(自由意見)

ダウンロード方式に関する意見では有効回答数 154 のうち下記の意見数となった。

- ・ダウンロード方式に賛成・要望する意見(59)
- ・DVD との併用、その他の要望付きで賛成の意見(41)
- ・反対、インターネット環境に不安という意見(42)

※()内は回答数

その他の意見としては下記に関する意見があった。

- ・検索システムに関する意見
- ・過去の概要集(近年のもの)をダウンロードできるようにしてほしいという意見など

◆ ダウンロード方式に賛成・要望する意見

- ・良いと思います。(複数)
- ・特に問題はない。(複数)
- ・委員会に一任します。
- ・ダウンロードでよいと思う。(複数)
- ・賛成！(複数)
- ・是非お願いしたい。(複数)
- ・OK(複数)
- ・大変良いと思う。(複数)
- ・進めてもらいたい。
- ・こちらがベターだと思う。
- ・会場に無線LANを設置し、その場でダウンロードできるようにしましょう。
- ・むしろ、一足飛びにダウンロード方式を採用しては如何でしょうか。
- ・是非ダウンロード方式にして欲しい。
- ・こちらも非常に良いことだと思う。ぜひ早めの対応、変更をしてほしい。
- ・早期にダウンロード方式とすべきである。
- ・後日講演内容を参考にしたいとき、HPがあれば入手しやすくなる。
- ・手軽で便利だと思うが。
- ・使いがってが良くなることは歓迎です。
- ・出張用PCには、ROMがないので、助かります。
- ・HPからのダウンロードの方がパソコンに入れやすいので、大変良い。
- ・過去の論文を容易に検索できるので、良いと思います。
- ・検討すべきと考えます。

◆ 会費削減や DVD との併用、ダウンロード方式などに関する要望付きで賛成する意見

➤ 会費に関する意見

- ・ 参加費が安くなるならば良いとします。
- ・ 安くなるのであればどうぞ。
- ・ その方がよい。その方が学会費安くなる。
- ・ それでよい。ただし、会費減へ。
- ・ お金のかからないダウンロードを進めたほうが良いのでは？
- ・ 講演申込料や参加料が安くなるのであれば賛成する。
- ・ 参加料が安くなるのであれば、賛成。
- ・ ダウンロード方法の方がコストや資源の観点から、よいのでは。
- ・ 会費を安くし、HP からのダウンロード方式に変えてほしい。

➤ メディア配布の併用がよいという意見

- ・ 媒体の個別配布は必要と考える。
- ・ 保存の目的でDVDも残してほしい。有料も可。
- ・ ライブラリーとして、保存のため、DVD版も継続を。
- ・ 便利が良いと思いますが、ダウンロードの他に、やはりカタチに残るものも欲しいです。
- ・ DVDを発行しないということであれば、反対です。併用なら賛成です。
- ・ 併用が良い。
- ・ ダウンロード方式は平衡サービスにして欲しい。ROM は欲しいし、必要。
- ・ 併用であれば結構です。
- ・ wed からのダウンロードを標準とし、メディア配布はオプションが良い。その分参加費を安くして欲しい。
- ・ ダウンロードでも良いが DVD or CDROM も平行して作成して欲しい。(図面保存のため)
- ・ ディスクの保存も重要だと思います。選択式としてディスク版も残してほしい。
- ・ DVD のほうが持ち運べて便利。両方が良い。
- ・ HP からのダウンロード速度による。DVD と HP ダウンロードの併用では。
- ・ USB メモリーでも配布してほしい。今のパソコンは、CD も DVD も別につけるものが多いので。
- ・ DVD 版なり、すくなくとも配布が必要。

➤ ダウンロード・HP 形式などに関する意見

- ・ ダウンロードに時間がかかりすぎないのであれば、そうしてほしい。
- ・ HP からのダウンロードでも良いが、バックナンバーがいつもダウンロードできるようにしておいて欲しい。またダウンロード時間の短縮も考慮して欲しい。
- ・ 大会終了後も、データの閲覧、ダウンロードできるサービスが整うのならば良いと思う。
- ・ 講演中にインターネットに接続できる環境が作れるのであれば、HP からのダウンロード方式が良いと思います。全部ダウンロードするのに時間がどれだけかかるかによります。または、ダウンロード期間を 10 年とか長くとってくれれば賛成です。
- ・ 手間が省けるよう一括 DL としてもらいたい。
- ・ ダウンロード方式の併用が望ましい。
- ・ 部門別でダウンロードできる方式が有難い。
- ・ 手軽に閲覧できるシステムにすれば、よりよい情報共通ができ、いいと思う。
- ・ 簡単になることを望みます。
- ・ 一括ダウンロードなどの利便性を考慮して欲しい。
- ・ ダウンロード方式を採用するのであれば部門別セッション別の一括ダウンロードが可能であれば使いやすい。

- ・ アクセス上のトラブルが生じなければ良いです。
- ・ 検索が容易ならば問題はない。
- ・ 前提がドライブ装着から NET 接続となるが、可。各委員会の論文集等が HP から参照できる便利さを考えれば、メディア版より便利かもしれない。ただし、現状の検索他は維持。
- ・ 会員であれば自由に閲覧できる HP(バックナンバーも)とし、「バイタイ」を不要にするのがいい。
- ・ 賛成する。(但し、管理に留意すべき)
- ・ 上記の理由で現行の論文検索システム(J-STAGE)のようなもので、閲覧することが可能であれば、良いと思う。但し、パスワード入力などである程度の制限も必要。
- ・ 概要の著作権の取り扱いについて、明確にして明示する必要がある。

◆ 反対、インターネット環境に不安という意見

➤ DVD、CD などがよいという意見。

- ・ DVD 郵送が良いと思います。
- ・ DVD 版のように形に残る方がよい。
- ・ DVD でよいです。USB メモリーもよいです。
- ・ DVD など、形として残る方が後々の管理がしやすいので、DVD または CD の配布の維持を希望します。
- ・ できれば DVD 等の媒体で残したい。
- ・ CD,DVD 等の方が好いです。HP だとインターネット環境がない状況だと見れなくなること、パスワード等の設定が面倒ではないかと思えます。
- ・ 費用によるが、できれば DVD は欲しい。各自で DVD を簡易で作れればそれでも OK。
- ・ ネット環境がないので、しないでほしい。DVD版でOK。
- ・ DVDが良い。
- ・ HPからのダウンロードは接続環境によっては時間がかかるため、CDもしくはDVDの方がありがたい。
- ・ CD,DVD 等の方が好いです。HP だとインターネット環境がない状況だと見れなくなること、パスワード等の設定が面倒ではないかと思えます。
- ・ “カタチ”がなくなるのは残念。要は「自分で作れ」ということか。明らかにサービスの低下となるので、なんとか善処してほしい。
- ・ CD、DVDなど、残せる形でも欲しいので、方式を選択できるようにしてほしい。
- ・ DVDの方が良い。保管しやすい。
- ・ ダウンロードより DVD 等の方が良いです。
- ・ 当面、DVD でよい。
- ・ 現状のままが良い。ダウンロードは使いにくいと思う。ROM が手元にあることで助かっている。両方する方法もあるのではないか。
- ・ 郵送を希望。
- ・ 膨大な量なので、CD-ROM か、DVD で持ち運びができるようにしてほしい。
- ・ DVD など少ないほうが良い。
- ・ ダウンロードはネット環境に依存するので、不便である。DVD が良いと思います。
- ・ 一度にデータで頂ければ助かります。
- ・ 個人的に資料等を保管する場合には、DVD の方が便利であると思います。HP にすると、環境によって使用できないこともあるので。
- ・ 手元にデータがないのは不便なので、CDもしくはDVDの方が良い。形として残った方が、大会としても印象に残る。(CD のデザインとかで・・・)

➤ ダウンロード時間などインターネット環境に不安という意見

- ・ 講演、聴講者以外もダウンロード可能なら良いが、そうでなければ、データ量と自社の回線が細いことも踏まえ、DVD等の送付が望ましい。
- ・ ダウンロードは不便に思います。
- ・ 当日登録の場合、ダウンロード方式では使いにくい。
- ・ ダウンロードが簡単にできるのであればいいが、検索などができないと不便。
- ・ 便利ではあるが、一括して持っていたほうが便利なことも多い。
- ・ ダウンロードは、大量になった時に、負荷(事務局もユーザーも)が大きすぎて現状きびしい。
- ・ HPからのダウンロードは、アクセス時間(どこにデータがあるか知るのに時間がかかる、また通信速度)があり反対です。一番、目的のペーパーを早く読めるのは、紙データでしたが、状況を考えDVDで結構です。
- ・ DL時間等が心配です。
- ・ HPからのダウンロードの場合、ダウンロードの時間、容量に問題があるのでは？
- ・ 容量が大きすぎるため、環境に左右される。
- ・ システムによってはダウンロードに時間がかかり過ぎるかもしれない。
- ・ ダウンロードにかかる時間が不安。
- ・ 当日申込みの場合、モバイルパソコンでのダウンロードが重くて時間がかかるのでは？
- ・ DVDへの移行は問題ないと思います。ただし、現在の表示システムは若干使いづらい(重い)と感じます。
- ・ HPページから長時間みる暇はない。
- ・ それはちょっと…。
- ・ ダウンロード方式については反対です。
- ・ ネットをどうするか。

◆ その他の意見

- ・ 特になし。
- ・ ・なし。
- ・ どちらでもよい。
- ・ どう変更されるのかわかりませんが。
- ・ 過去のをHPよりダウンロードできるようにしてほしい。
- ・ 検索システムを強化するべき。
- ・ 検索システムに、日付での絞り込み、並べ替えもほしい。EXCELのオートフィルタでも十分できるのではないか。会社が同じで呼び名が複数ある場合は統一してほしい。
- ・ 学術講演会プログラムを一覧表またはツリー図のような形で、分かりやすく検索・閲覧できるような工夫をしてほしい。
- ・ 参加費の中にDVD(CD)が含まれている現状の中で、ダウンロード方式への課金についても考えて欲しい。
- ・ 昔の概要はHPで印刷等はできますが、近年の概要は、できないので、なるべく近年の概要も印刷できるようにしてほしい。
- ・ ペーパーでないのなら、枚数制限を多少緩和したり、開発プログラム公開にしてはどうか。
- ・ 概要の修正をいつでもできるシステムであってほしいです。



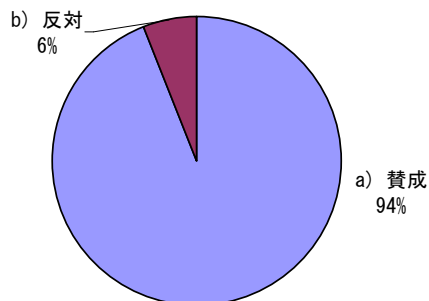
## 5. 一時保育サービスについてお聞きします

5-1 一時保育サービスを今後提供することについて (有効回答人数：233)

- a) 賛成 (219)
- b) 反対 (14)

9割以上の方がサービス提供には賛成と回答。

5-1 一時保育サービスを今後提供することについて

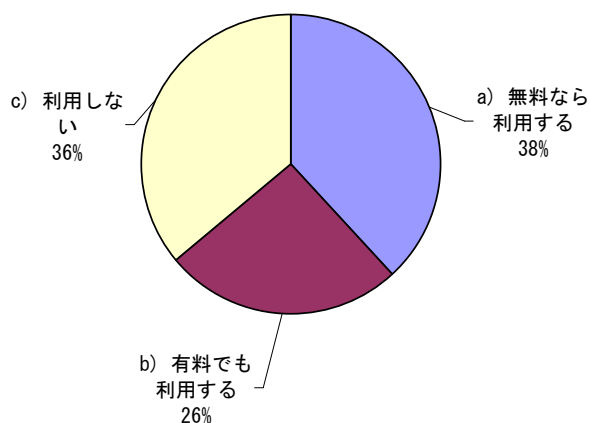


5-2 一時保育サービスを提供した場合 (有効回答人数：197)

- a) 無料なら利用する (75)
- b) 有料でも利用する (51)
- c) 利用しない (71)

約4割の人が無料なら利用すると回答。一方で3割弱の人が有料でも利用すると回答。

5-2 一時保育サービスを提供した場合



一時保育サービスの提供に賛成した方を対象に、費用負担について回答者の性別で集計・分析を行った。

	無料なら利用する		有料でも利用する		利用しない		無記入		総数 人数
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	
a) 男性	72	34%	44	21%	56	27%	38	18%	210
b) 女性	2	22%	6	67%	1	11%	0	0%	9
総計	74	34%	50	23%	57	26%	38	17%	219

女性の約7割が有料でも利用すると回答  
男性は、約3割が無料なら利用、約2割が有料でも利用と回答。

### 5-3 その他 ご意見を記入してください。(自由意見)

一時保育サービスについては、下記の意見が多かった。

- ・ 一時保育サービスに賛成という意見
- ・ 学会の費用負担(一部負担含む)に賛成という意見
- ・ 学会の費用負担に反対という意見
- ・ 一時保育サービスの改善を求める意見
- ・ 保育サービスの利用状況に応じて対応すべきという意見

#### ◆ 一時保育サービスに賛成という意見

- ・ すばらしいサービスだと思いますが、子供をつれて学会へ訪れることがないので、個人的には利用することはないと思います。
- ・ 自身は使わないが、時代の趨勢で必要とは思ふ。
- ・ 大変良いと思う。
- ・ ダウンロードにすることで浮くお金を保育のような必要と思われるものに使えばよいのでは？
- ・ 今回利用させていただき、大変助かりました。継続していただければ幸いです。
- ・ 自分は利用することがないが、提供することで参加が促進されるなら良い。一步進んで子供や一般の人がより身近に参加できるイベントを実施してはどうか。準備は大変でしょうけど。
- ・ これまで多くの学会に参加発表してきましたが、土木学会の女性研究員への親切には驚かされました。今後、優秀な女性研究員が子育てで研究への従事をあきらめることなく、続けられ土木分野の発展に大きく貢献するのではないのでしょうか？
- ・ あると良いと思う。
- ・ 総論は賛成であるが、どれだけニーズがあるのか、不明なので、回答が難しい。

#### ◆ 学会の費用負担(一部負担含む)に賛成という意見

- ・ このようなサービスは受益者負担としない方が良く、有料ならサービスと言わないのでは？
- ・ 一般的な受益者負担とこのサービスは別に考えるべき。大変良いサービスであると思う。
- ・ これからさらに少子化になるのは分かっているんだから、景気悪化しているのを考慮して、無料にすべきである。
- ・ 費用がかかっても継続してほしい。
- ・ 今の時代、どの産業でも女性参加は当然である。よって保育サービスの提供も必須であるが、無料とは思わないが、格安で利用できる学会の一部負担は好ましいと思う。
- ・ 他学会では既に実施している。保育所にも色々あるので、対象となる保育所を紹介、費用を一部補助としては、いかがか？
- ・ 全額ではなく、一部負担が望ましい。

◆ 学会の費用負担に反対という意見

- ・ 自分自身は利用する可能性はありませんが、場の提供は学会で、費用は受益者という形が基本だと思います。
- ・ 学会負担は受益者負担の考えから最小限にすべき。
- ・ そこまでサービスする必要はない。お金(経費)がもったいない。
- ・ 予算がないということで他のサービスがなくなっているのに。加えるべきサービスか？
- ・ 反対。(費用負担の場合)
- ・ 学会が費用負担する必要はない。

◆ 一時保育サービスの改善を求める意見

- ・ 9:00 より少し前からはじめても良いのではないかな。
- ・ 万一の事故等による保障はあるのかどうか、保育士の資格を持った人なのかどうかなど、安心して預けられるようになっているかどうか。
- ・ 大きな荷物を預けるサービスも実現して欲しい。
- ・ 急な体調不良にも備えて、医療関係者の常駐を希望。
- ・ 部門毎の会場が遠いので移動時間が短くなるよう(Ⅱ→Ⅶ)だと助かると思いました。

◆ 保育サービスの利用状況に応じて対応すべきという意見

- ・ 使用状況に応じて対応すべきだと考えます。
- ・ どのくらい利用者がいたのか調査して、次年度に反映してほしい。

◆ 保育サービス自体に反対

- ・ 講演会に保育サービスが必要とは思わない。なぜなら、日本の大学院生などは既婚者がほとんどいないため。

## 6. その他（自由意見）

その他については、下記の意見が多かった。

- ・ 会場の交通アクセスが良かった等の意見
- ・ 昼食に関する不満・意見
- ・ 会場(発表部屋)に関する不満・意見(出入口、聞きやすさ、見やすさ、広さ)
- ・ 場内案内に関する意見
- ・ 参加費削減の意見
- ・ 論文・プログラム配布に関する不満・意見
- ・ 発表時間に関する不満・意見
- ・ 講演の時間割に関する不満・意見

### ◆ 会場のアクセスが良かった等の意見

- ・ 駅からの案内が分かりやすくてよかったです。
- ・ 今回は交通アクセスが良かったから良い。交通アクセスの悪いところではやらないで欲しい。
- ・ 会場までのアクセスが便利で、案内も分かりやすかった。
- ・ 今回のように電車の駅から歩けるアクセスがしやすい場所での開催を今後もお願いしたい。
- ・ 会場アクセスは良好。
- ・ 会場へのアクセスが容易なのが一番良い。今回のように鉄道駅から徒歩圏内の会場が楽です。
- ・ 今年のように、交通の便が良いところ(鉄道駅の近く)での開催を毎年、行っていただきたいと思います。
- ・ 今回は会場のロケーションもよく、近くに宿泊施設が多数あり、大変良かったと思う。
- ・ 会場が中心地から近く、また教室がコンパクトに集まっており、近年の全国大会の中ではバツグンに良かったと思います。運営も全く問題なし！
- ・ 今回の会場はコンパクトにまとまっていてよかったです。休憩場所もふんだんにあり、重宝した。
- ・ ある程度の人が参加し、だいたいの人数を把握していたなら、駅での混雑はなかったと思う。
- ・ ある程度大きな町で開いてください。

### ◆ 昼食に関する不満・意見

- ・ 参加者が毎回多いため、昼食を余裕がもてる対策をしてほしい。
- ・ 食事の際、食堂に人が集中し、40分程度待ってしまい、聴講に間に合わなかった。「人を増やす」「弁当の販売」など対応が必要ではないでしょうか。
- ・ 昼の休憩が短いと思います。食堂等が混雑するため、午後からの発表の人に支障をきたすと思います。
- ・ 食事の環境を改善してほしい。
- ・ 食事のキャパシティ(処理能力)がまったく不足(大学が夏季休暇などで対応が難しいなら弁当業者を入れるなどの工夫が必要)。
- ・ 今回の場所は食事場所が少ない。セッション毎に時間をずらすか弁当販売等を考えて欲しい。
- ・ 昼食場所が混み合って利用できなかった。一日間聴講する人のことを考えて昼食準備の案内を考えて欲しい。
- ・ 45分の昼休みの間に昼食が取れるだけの供給体制もしくは昼食持参の案内。
- ・ お昼休みが45分と短いにもかかわらず、今回は昼食をとる場所が少なかったため、ゆっくり食事ができませんでした。学会側でお弁当販売などの手配をしてみたいかですか？

◆ 会場(発表部屋)に関する不満・意見

➤ 出入口

- ・ 今回会場が狭い。前からの出入りで講演中不便である。
- ・ A601 では入り口側にスライドがあり、入り口付近に立ち見の人が滞留して部屋に入ることができなかつたため、部屋は後部より入る場所のみとしたほうが良い。
- ・ 発表者側から進入する部屋がいくつかあった。発表途中の入場が困難であり次年度から改善して頂ければ有難い。

➤ 聞取りやすさ

- ・ あまりに発表時間が短い。早口だし内容も伝わらない。スケジュール・マイク使用も考えてほしい。
- ・ 説明者や質問者の声が聞きづらいことが多々あった。マイクを導入するなど改善してほしい。
- ・ 鈴の代わりとなるタイマーのボタン確認音が大きく 6 分経過以降頻繁に聞こえるため講演者の声が聞取りづらい。

➤ 見やすさ

- ・ プロジェクター光量不足 (I-6)。
- ・ 部屋によっては、ブラインドしても明るく、画面が見づらい所有り、事前チェックが必要です。

➤ 広さ

- ・ 今回会場が狭い。前からの出入りで講演中不便である。
- ・ ある程度広い教室が良い。
- ・ 今回、維持管理セッションの1～2会場は、狭すぎです。

◆ 場内案内に関する意見

- ・ 案内者不足。
- ・ 会場系の学生さんの対応が非常に良かったです。有難うございました。
- ・ 受付を通る時は、必ず参加証を確認するようにしないと不公平が生じる可能性があります。
- ・ 会場内の案内看板に「現在位置」の明示があると分かりやすいと思います。今回の福岡大学では何となく複雑だったように思います。(建物内部の部屋までの行き方など)
- ・ プログラム冊子を当日会場配布しないのは賛成であるが、分かりやすい場所に研究討論会のプログラムや全体講演の案内を出しておいて欲しい。
- ・ A棟、1棟のような案内ではなく、□部門のように案内すべき。研□「題目……」、棟名がわかるのは関係者のみ。

◆ 参加費削減の意見

- ・ 過剰なサービスをやめて、申込金を減らす努力をすべきである。
- ・ 申込金が高いことが参加促進が進まない一番の原因である。
- ・ 参加費(13,000 円)の妥当性。
- ・ 聴講費が高い。
- ・ 参加料が安くなるともっと参加しやすいと思います。
- ・ 参加人数を増やし、活性化させるには、大学生や大学院生には安価な参加費のみ(CD-ROM なし)の聴講を認めるべきである。
- ・ 会員のわりにメリット少ない。土木資格制度の廃止。金の無駄使いをなくす。参加費が高い。

◆ 論文・プログラム配布

➤ 論文

- ・ その場で論文が印刷できるようにしてほしい。有料でも使いたい。
- ・ 当日申し込みの場合も、少し前に論文が見たい。(当日だと印刷できない。)当日各部屋に少数冊子があっても便利だと思う。
- ・ DVDではなく、ダウンロード、配布物を減らすなどで出費を抑え、一時保育等、必要になることにお金を回すべきである。

➤ プログラム

①プログラム配布反対

- ・ プログラムの配布は、無駄ではないか？少量置いておき、必要な人だけ取れば良い。
- ・ プログラム冊子は事前に送付されさらに当日受付でも配布している。これでは重複してしまい、無駄に感じるので配布は1冊だけでも良いと思う。

②その他

- ・ プログラム冊子を当日会場配布しないのは賛成であるが、分かりやすい場所に研究討論会のプログラムや全体講演の案内を出しておいて欲しい。
- ・ 研究討論会において、どこの委員会が主催しているかの情報を、プログラムに記載してほしい。

◆ 発表時間に関する不満・意見

➤ 短い

- ・ 全国的に、質疑時間、発表時間が短すぎる気がします。発表時間8分以上、質疑5分程度が理想です。
- ・ あまりに発表時間が短い。早口出し内容も伝わらない。スケジュール・マイク使用も考えてほしい。
- ・ 発表7分では短すぎる。また、90分のセッションで8つも発表を入れると十分な討議ができない。

➤ 適切

- ・ 一つのセッションで、発表6～8編、1人7～8分は適当である。

➤ その他

- ・ 講演者はこの日のために練習をしてくれています。皆、同じ条件だと思うので、時間には厳しく、行って頂けたらと思います。

◆ 講演の時間割

- ・ 平行、講演数が多く、ゆっくり聴けなかった。
- ・ 発表、質疑応答に関して、各座長に一任するとしているが、我々個人個人の興味がさまざま各部屋から別の部屋に移動してみたい者にとっては、ある発表について聞けない場合がある。だから、どのような形で行うか統一してもらいたい。
- ・ 講演インターバルを15分にする(移動距離が大きな会場で)、昼休み前のセッションになるべく投稿数の少ないセッションとするよう工夫する。
- ・ 講演会の日程、教室、時間等がわかりにくい(日程や教室を間違えやすい)。現在番号別順番であるのを日程、教室別にわかるようにして下さい。
- ・ 講演セッション分け不備(I-6)。
- ・ 開始時間を多少遅らせてほしい。

◆ 講演会、討論会の進行

- ・ 学術講演会の討論のときに、概要集をスクリーンに示すようにすると、議論が円滑になると思う。
- ・ 研究討論会は、本当に討論できるような場になることが望まれます。とても難しいことと思いますが、貴重な場なので。

◆ 広報に関する意見

- ・ 開催案内をもう少し手広くできるでしょうか。
- ・ 県知事、市長等に挨拶を受ける必要があるのではないか。私が見た新聞には大会の状況が載っていませんでした。土木屋の宣伝べたのあらわれではないですか。

◆ 開催地の情報・交流に関する意見

- ・ 観光する場所とかをもっと教えていただけたらうれしいです。
- ・ 地元の方々、企業、団体と交流できるようなイベントはどうか？
- ・ 特に地方で行う時は、その地域の特色を存分に味わえるようになるといいと思います。

◆ 不公平感

- ・ 受付を通る時は、必ず参加証を確認するようにしないと不公平が生じる可能性があります。
- ・ 講演者はこの日のために練習をしてくれています。皆、同じ条件だと思うので、時間には厳しく、行って頂けたらと思います。

◆ その他

➤ 改善要望

- ・ 電子申し込みを一本化してください。
- ・ 学者の目線からの学問ではなく、市民の目線からの学問が必要だ。
- ・ 荷物を無料で会場にあずけられるようにしては？
- ・ PCの電源を確保したいので各会場にPC用電源を設置して欲しい。

➤ 良かった

- ・ その他(良かった)
- ・ ずいぶん改善されていると思います。ご苦労様です。
- ・ 研究のみならず、学会運営においても、最先端の土木学会。入会を考えたいと思います。
- ・ お疲れさまです。
- ・ 大変良い大会でした。
- ・ インフルエンザ対策がものものしく違和感がありましたが、運営全般に特に不備はありませんでした。

➤ その他

- ・ 部門ごとに熟度の違い、メンバーの熱意の違いがあり、興味深かった。
- ・ 現在のCPD制度は大学等の研究機関を除く職業には仕事の都合で参加しにくいなど不便を感じる。土木学会全国大会はCDP登録の機会としては民間企業でも行きやすくて良い。
- ・ 会員のわりにメリット少ない。土木資格制度の廃止。金の無駄使いをなくす。参加費が高い。